

～豊予交流～

愛媛県側9つの自治体と大分県側9つの自治体で新たな経済圏の循環などを目的に相互交流を図っており、その一環として、お互いの広報誌の相互掲載を行っています。

今回は「臼杵市」です。海の向こうに目を向けてみましょう。



さいきって…?

佐伯市は、大分県南東部に位置し、九州で一番広い面積をもつまちです。九州山地から広がる山間部、番匠川下流に広がる平野部、リアス海岸の続く海岸部に大きく分けられ、温暖な気候を利用した農業、豊富な森林資源を背景にした林業、豊後水道の恵みを生かした水産業を育てています。



佐伯市

佐伯ごまだし大将



人口: 69,198人
(R3.3.31 現在)
面積: 903.14km²

佐伯市の郷土料理
「ごまだしうどん」
イメージキャラクター

佐伯寿司



豊後水道の恵みで育つ魚は四季折々多様。寿司ネタのほとんどを地元で仕入れることができるため、新鮮な素材を生かした料理が楽しめます。

ごまだしうどん



地元産の焼魚をほぐし、たっぷりのすりごまを加え、しょう油やみりん味付けした調味料(ごまだし)で食べる郷土料理です。

さいきの味力

雪ん子寿司



シイタケと甘酢漬けた薄切り大根を飾る「山の寿司」。「きのご料理コンクール全国大会最優秀賞」「林野庁長官賞」を受賞した佐伯市を代表する郷土料理です。

佐伯ラーメン



しょう油豚骨系スープに中太ゆるめの麺が特徴のご当地ラーメン。提供する飲食店は50店舗を超えており、各店独自の味が楽しめます。

〈問い合わせ〉
佐伯市政策企画課
☎0972-22-4104

＼SNSで旬な話題を発信中／



Twitter



Instagram



LINE



facebook